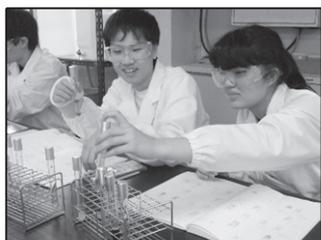


令和2年4月入学者用

# 編入学生募集要項

(出願書類添付)



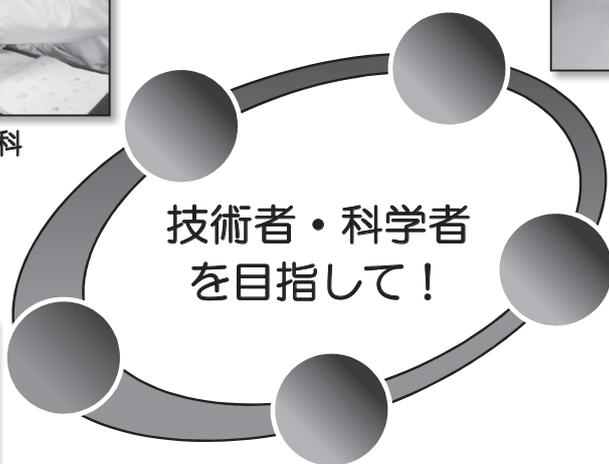
物質工学科



機械工学科



制御情報工学科



技術者・科学者  
を目指して!



電気電子工学科



電子制御工学科

願書受付期間	選 抜 期 日	合格発表日	入学説明会
令和元年10月29日(火)～ 10月31日(木)	令和元年11月16日(土)	令和元年11月21日(木)	令和元年12月10日(火)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

沼津工業高等専門学校

[www.numazu-ct.ac.jp](http://www.numazu-ct.ac.jp)

# 募 集 要 項

## 1. 募 集 人 員

学 科	募集人員	編入学年
機 械 工 学 科	若 干 名	第 4 学 年
電 気 電 子 工 学 科	若 干 名	
電 子 制 御 工 学 科	若 干 名	
制 御 情 報 工 学 科	若 干 名	
物 質 工 学 科	若 干 名	

## 2. 出 願 資 格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者（令和2年3月卒業見込みの者を含む）で出身（在学）学校長が推薦する者
- (2) 高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた者  
（学校教育法施行規則第150条に該当する者）

## 3. 志 願 学 科

本校各学科への志願は、高等学校の別（普通、工業、農業、商業その他）及び卒業（在学）の科の別を問わずにできます。

## 4. 出 願 期 間

令和元年10月29日(火)～令和元年10月31日(木)

※郵送の場合も令和元年10月31日(木)午後5時までに必着のこと。

受付時間 午前9時から午後4時30分まで

受付場所 沼津工業高等専門学校学生課入試・国際交流係

〒410-8501 沼津市大岡3600

## 5. 出 願 手 続

- (1) 編入志願者は、出身学校長を経て、次に掲げる提出書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書してください。

また、出願資格の(2)に該当する場合は、出願方法、提出書類等について、受付期間の1週間前までに本校学生課入試・国際交流係まで問い合わせ、その指示に従ってください。

- (2) 提出書類等

編入学願書 (願書添付用通知書) 写 真 票 受 検 票	本校所定の用紙を使用し、 <b>本人が記入してください。</b> 写真票には、出願時前3か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真(縦5cm×横4.5cm)を貼付してください。 ※出願後の志願学科の変更は認められません。
調 査 書	在校(出身)学校所定の様式により高等学校長が作成し、厳封したもの。 ただし、備考欄に席次(第1・2学年は学年末、第3学年は1学期につき「人中 位」)を記入してください。(クラス又は学年)
推 薦 書	本校所定の用紙を使用し、出身学校長が作成したもの。
検 定 料	16,500円 本校所定の用紙に高等学校名・受検者氏名・住所を記入の上、金融機関窓口で振り込んでください。なお、振込用紙の㊸願書添付用通知書を編入学願書裏面に貼付してください。 ただし、ゆうちょ銀行からの振込については、添付の入学検定料振込用紙に書いてある注意点を参照してください。
返信用封筒 (長形3号)	受検票を受検者あてに送付しますので、郵便番号・住所・氏名を明記し、242円切手(特定記録料金を含む)を貼付してください。 ※ <b>出願書類を直接持参する場合は、返信用封筒は不要です。</b>

※郵便切手の料金は、令和元年5月時点(消費税率8%)を基準に計算したものです。

- (3) 出願上の注意事項

提出書類等の不備なものは受け付けません。また、提出書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

など、誤って納付された検定料は返還しますので、返還請求は本校学生課入試・国際交流係にお問い合わせください。

## 6. 選 抜 方 法

編入学生の選抜は、学力検査、調査書及び面接等の結果を総合して行います。  
その結果に基づき、4学年合格とします。

学力検査

検査科目	出 題 範 囲		配 点
数 学	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ		100点
英 語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ		100点
専 門 科 目	選 択	物理基礎	100点
		電気基礎・電子技術（電子回路）	
		化学基礎・化学（高分子化合物を除く）	

※専門科目については、出願時に物理基礎、電気基礎、化学基礎のいずれかを選択してください。ただし、機械工学科を志願する者は物理基礎、電気電子工学科を志願する者は電気基礎・電子技術（電子回路）、物質工学科を志願する者は化学基礎・化学（高分子化合物を除く）を必ず選択してください。

※専門科目に限り、電卓（プログラム機能のないもの／四則演算、平方根、百分率及び数値メモリのみのみ有するものに限る）の使用が認められています。また、有効数字を指定した出題が含まれることがあります。

## 7. 検査日時及び会場

検査日	時 間	検査科目等	検査会場
令和元年 11月16日(土)	8:30～8:50	受 付	沼津工業高等専門学校 沼津市大岡3600
	9:10～10:10	数 学	
	10:30～11:30	英 語	
	11:50～12:50	専 門 科 目	
	14:00～	個人面接※	

※個人面接は、1人10分程度。

## 8. 合 格 発 表

令和元年11月21日(木)正午

本校学生玄関横の掲示板及び本校ホームページの入学案内において発表するとともに、合否は出身学校長あてに文書により通知します。

なお、出願資格の(2)に該当する場合は、合否は本人あてに文書により通知します。

## 9. 募集要項等の請求・問い合わせ

募集要項などの請求及び入学志願に関する問い合わせは、本校学生課入試・国際交流係あてにしてください。

なお、募集要項の郵送を希望される場合は、郵便番号・住所・氏名を明記した返信用封筒（角型2号、料金分の郵便切手貼付）を同封し、請求してください。

（募集要項請求部数 1部180円、2部215円、3～5部300円、6～10部350円）

※郵便切手の料金は、令和元年5月時点（消費税率8%）を基準に計算したものです。

## 10. 障害のある者の出願

障害があり、受検及び就学上特別な配慮を必要とする者は、願書受付開始日1週間前までに本校学生課入試・国際交流係に相談してください。

## 11. 自然災害に伴う検定料免除の臨時措置

本校に入学を志願する者で、原則としてその主たる家計支持者が平成31年度に災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した場合には、申請により検定料が免除されます。免除申請を希望する場合は、事前に学生課入試・国際交流係へ連絡してください。

## 12. その他

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

出願及び問い合わせ先

沼津工業高等専門学校 学生課入試・国際交流係

〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600

TEL:055-926-5962（学生課直通）

FAX:055-926-5882

E-mail:nyuusi@numazu-ct.ac.jp

## 令和 2 年度 沼津工業高等専門学校

## 編入学願書

## 志願票

志願学科				
受検番号	※			
ふりがな				
氏名	男・女		日生	
出身資格	平成	年	月	日
出身学校	令和	年	月	科 卒業 卒業見込
出身所在地	〒			
ふりがな				
保護者現住所				
ふりがな				
保護者氏名				
入学に 関する 連絡住所	(ふりがなをつける)	郵便番号	—	
選択科目	物理基礎	電気基礎	化学基礎	( 希 望 科 目 を ) ( ○ で 囲 む こ と )
参考	平成	年	中学校卒業	決定 ※

注 1. ペン又はボールペン(黒)を用い楷書で記入し※印欄は記入しないこと。  
2. 氏名・出身資格欄の該当箇所を○で囲むこと。  
3. 消せるボールペンは使用しないでください。

## 令和 2 年度 編入学生選抜検査

## 写真票

沼津工業高等専門学校

志願学科				
受検番号	※			
ふりがな				
氏名				
選択科目				
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px 0;">見本</div>				
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; display: inline-block; margin: 10px 0;">           写真貼付             写真はこの大きさに切り、            裏全体にのりをつけてはる            (縦5cm×横4.5cm)         </div>				

注 1. ペン又はボールペン(黒)を用い楷書で記入し※印欄は記入しないこと。  
2. 消せるボールペンは使用しないでください。

きりはなさないこと

契印

## 令和 2 年度 編入学生選抜検査

## 受検票

沼津工業高等専門学校

志願学科				
受検番号	※			
ふりがな				
氏名				
選択科目				
<b>学力検査時間割</b> (8時30分から8時50分の間に受付を済ませること)				
時間	検査科目等			
9:10~10:10	数		学	
10:30~11:30	英		語	
11:50~12:50	専		門科目	
14:00~	面		接	

注 1. ペン又はボールペン(黒)を用い楷書で記入し※印欄は記入しないこと。  
2. 裏面の受検者心得をよく読むこと。  
3. 消せるボールペンは使用しないでください。

きりはなさないこと

## 受 検 者 心 得

1. 受検者は、本票を常に携帯し、係員の指示に従ってください。
2. 学力検査においては、黒鉛筆・シャープペンシル・シャープペンシルの芯・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ）以外の使用は禁止します。アラーム、スマートフォン機能の使用は認めません。ただし、専門科目に限り電卓（プログラム機能のないもの／四則演算、平方根、百分率及び数値メモリのみ有るものに限る）を持ち込んでも構いません。
3. 手荷物とは、係員の指示する場所に置いてください。
4. 面接室へは、受検票以外持ち込まないでください。
5. 本票は受検後も紛失しないよう保管してください。
6. 受検に関する問い合わせ先

沼津工業高等専門学校  
学生課入試・国際交流係  
電話 055-926-5962

見本

のりしろ

③願書添付用通知書  
貼 付

（ゆうちょ銀行の場合）  
振込受付書（お客さま控え）  
の写し貼付

見本

# 推薦書

令和 年 月 日

沼津工業高等専門学校長 殿

所在地

学校名

学校長

印

下記の者は、学業成績、人物が良好でありますので、貴高等専門学校に責任をもって推薦いたします。

志願学科		受検番号	※
出身学科		生年月日・平成 年 月 日生	
ふりがな 氏 名		平成 年 月 日卒業 令和 卒業見込	

⑨ ※印欄は、記入しないこと。

白

見本

令和 年 月 日

沼津工業高等専門学校長 殿

高等学校長

職印

令和2年度沼津工業高等専門学校編入学  
出願書類等の送付について

このことについて、下記の者の出願書類をとりそろえて、別添のとおり提出します。

記

編入学志願者

※受検番号	氏 名	志 願 学 科

※印の欄は、記入しないでください。

白

## 郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- ゆうちょ銀行からの振込は下記の振込依頼書（兼振替払出請求書）を受け取り、窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（兼振替払出請求書）」を提出してください。要事項を記入のうえ提出してください。
- なお、振込依頼書の「ご依頼人」欄の「おなまえ」欄には、必ず受検者氏名を記入してください。
- 振込後は「振込依頼書のお客さま控え」を受領し、写しを入学願書の裏に貼付してください。

(注)

- 入学願書提出までに金融機関窓口で振り込むこと。
- ⑧願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。
- 志願者本人の名前で振り込むこと。

## ④振込金(兼手数料)受取書

(ご依頼人保管)

依頼日	令和	年	月	日
金額	¥	16500		
送金手数料				
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店			
受取人	普通預金 2141374			
	高専機構本部			
	受検者氏名			
	受検者氏名			

上記金額正に受け取りました。

(注意)

- 受検者氏名を必ずご記入願います。
- 必ずこの用紙にて振り込み願います。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振込は不可。

## 検定料振込用

## ⑧願書添付用通知書

依頼日	令和	年	月	日
金額	¥	16500		
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店			
受取人	普通預金 2141374			
	高専機構本部			
	受検者氏名			
	受検者氏名			
	高等学校名			

上記のとおりお振り込みいたしましたからご通知申し上げます。

この通知書は願書に貼付して下さい。

依頼人切り取り

銀行

支店

取納印

1

銀行

支店

取納印

2

## ⑨電信扱 振込依頼書 (取扱店保存)

科目

銀行取扱期間 令和元年10月16日～令和元年10月31日(期間外取扱不可)

依頼日	令和	年	月	日
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店 普通預金 2141374			
受取人	高専機構本部			
	高専機構本部			
	沼津市大岡3600			
	(フリガナ)			
受検者氏名				
高等学校名				
住所				
	(電話 ー ー ー)			
	(電話 055-926-5723)			
送金手数料	金額	¥	16500	
	通貨			
	当店券			
	他店券			

取扱銀行へお願い

- 本件内を打電してください。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振込は不可。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振込は不可。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振込は不可。
- ATM・パソコン・携帯電話等での振込は不可。

銀行切り取り

認印字欄

銀行

支店

取納印

2

銀行

支店

取納印

1

見本

3

取納印

検印

出納

白

# 入学案内

工業高等専門学校は「深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成する。」ことを目的とし、豊かな教養と専門の技術を身につけた実践的な技術者の育成を使命としており、中学校卒業程度を入学資格とする5年制の一貫教育を行う国立の高等教育機関（大学等）です。

本校では、理論的な基礎とともに、実験・実習を重視し、実践的エンジニアを養成しており、卒業生は希望にかなった会社へ就職でき、また、更に深く勉強したい人には、大学の3学年への編入学、高専専攻科への道が開かれています。

## 1. アドミッション・ポリシー（入学者の受入れの方針）

以下の意欲、および学力を有する者を、推薦選抜においては、調査書、個人面接により、学力選抜においては、学力検査、調査書により確認し、受け入れる。

- (1) 科学技術に興味を持ち、入学後の学習に対応できる基礎学力を有する者。（知識・技能）
- (2) 科学技術を用いて社会に貢献する意欲の有る者。（主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度）
- (3) 科学技術の役割、技術者の責任を考えられる者。（思考力・判断力・表現力等の能力）
- (4) 他人の意見を聞き、自らの意見を言える者。（思考力・判断力・表現力等の能力）

## 2. 学 科 紹 介

**機械工学科：**機械や装置ならびにこれらに関連するシステムを設計・製造できる能力をもった機械技術者を養成する。材料力学、熱力学、水力学などの専門科目を学ぶとともに、機械工作実習、機械設計製図などの実技科目を通して、幅広い工学問題を解決できる能力を養う。

**電気電子工学科：**回路理論や電磁気などの基礎学習と電子計算機、電子、通信、制御、電力工学などの専門を幅広く学ぶとともに、豊富な実験・実習により技術革新に十分対応できる創造性豊かな電気電子技術者を養成する。

**電子制御工学科：**機械と電気を統合したシステムを創る能力を培うため、機械工学、電気・電子工学、計算機工学等のシステム要素技術と、システム工学、制御工学等のシステム統合化技術を学ぶ。特に、体験的学習、チーム学習としての実験実習、設計製作等を重視している。

**制御情報工学科：**制御情報工学科は、コンピュータ技術を応用してロボットの協調制御や各種メカトロニクス機器の設計・製作、データベースを用いた情報システムの構築、高度情報化社会に対応した生産システムの開発などの分野で活躍できる技術者を養成している。

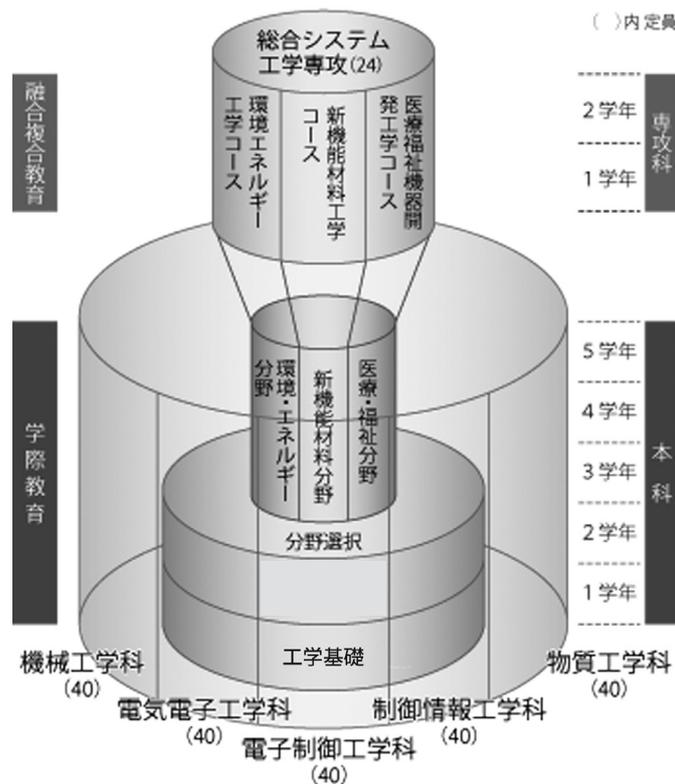
**物質工学科：**無機化学、有機化学、分析化学、物理化学、化学工学、生物化学等の基礎の上に、新素材・先端材料、バイオテクノロジーの発展に対応できるカリキュラムを設置している。生産技術・研究開発の分野で活躍できる技術者を養成する。

# -特色ある技術者教育-

本科では環境・エネルギー、新機能材料、医療・福祉分野を重視する近年の産業構造の変化に対応できるエンジニアを育成するために、3年以上の高学年においては所属学科の専門基盤科目と同時に学際3分野（環境・エネルギー、新機能材料、医療・福祉）の学際科目を選択して受講します。

専攻科は、総合システム工学専攻（環境エネルギー工学コース、新機能材料工学コース、医療福祉機器開発工学コース）の1専攻3コースによる、融合複合分野の教育を実施しています。

## 学際教育・専攻科コース制概要



## 専攻科は本科の学際教育を深化する1専攻3コースです

### 総合システム工学専攻 3コースの教育目標

- 環境エネルギー工学コース  
機械工学、電気電子工学、応用物質工学、情報工学などの工学分野を融合複合した、環境と新エネルギー、エネルギー変換工学及びエネルギー応用工学を中心に深く学修し、総合システム工学の教育プログラムが目標とする能力を備えた技術者を育成する。
- 新機能材料工学コース  
機械工学、電気電子工学及び応用物質工学分野を支える基盤材料として、鉄鋼・非鉄・セラミックス材料、生物材料などを包括して学修し、総合システム工学の教育プログラムが目標とする能力を備えた技術者を育成する。
- 医療福祉機器開発工学コース  
機械工学、電気電子工学、情報工学などの工学分野並びに解剖生理学、生体医用工学など医工学分野を融合複合した、医用機器工学、福祉機器工学などを中心に深く学修し、総合システム工学の教育プログラムが目標とする能力を備えた技術者を育成する。

### 専攻科の特色

4ヶ月間の長期インターンシップ1年後期の4ヶ月間（10月、11月、12月、1月）を企業や大学等において企業技術者、大学研究者から直接指導を受ける。

### 3. 編入学生受け入れの実績

単位：人

学 科	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
機 械 工 学 科	1	0	0	0	0	1(0)
電 気 電 子 工 学 科	1(1)	1	1	0	0	3(1)
電 子 制 御 工 学 科	1(1)	2(1)	0	0	0	3(2)
制 御 情 報 工 学 科	1	0	1	1	1	4
物 質 工 学 科	2(2)	2(1)	0	1	1	6(3)
合 計	6(4)	5(2)	2	2	2	17(6)

( ) 内は第3学年受入数で内数

### 4. 編入学時の単位認定について

編入学する学級の学生が、1学年から3学年までに標準的に修得する単位数と同一の単位数を認めています。

### 5. 授業科目（編入学生が履修する科目）

#### 一 般 科 目（各学科共通）

文学特論	【必修科目】 総合英語AⅣ	哲学
法学・経済学（いずれか1科目選択） 選択外国語	【選択科目】	ドイツ語 海外語学研修

#### 専 門 科 目（機械工学科）

応用数学A 応用数学B 応用物理Ⅱ 材料力学Ⅱ 熱力学 水力学Ⅰ 水力学Ⅱ	【必修科目】 機械工作法 機械設計法 制御工学Ⅰ 制御工学Ⅱ 機械設計製図Ⅲ 機械設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅰ	機械工学実験Ⅱ 工学設計 工業英語Ⅰ 工業英語Ⅱ 技術表現法 卒業研究
数値解析 伝熱工学 応用熱工学 振動工学 オペレーションズリサーチ 弾塑性力学 先端機械材料	【選択科目】 油空圧工学 生産システム 計測工学 システム制御工学基礎 メカトロニクス 現代物理学	機械工学演習 学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 学外実習Ⅲ 学外実習Ⅳ 海外技術研修

#### 専 門 科 目（電気電子工学科）

応用数学A 応用数学B 応用物理Ⅱ 電磁気学Ⅲ 回路理論Ⅲ	【必修科目】 通信工学 電子回路Ⅱ 電気電子機器 電力工学 自動制御	電気電子材料 工業英語Ⅰ 電気電子工学実験Ⅳ 電気電子工学実験Ⅴ 卒業研究
エネルギー変換工学 固体電子工学 マイクロ波工学 現代制御工学 デジタル制御工学 工業英語Ⅱ	【選択科目】 コンピュータ工学 パワーエレクトロニクス 電気法規 応用電気数学Ⅰ 応用電気数学Ⅱ	学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 学外実習Ⅲ 学外実習Ⅳ 海外技術研修

#### 専 門 科 目（電子制御工学科）

応用数学 工学数理解Ⅱ 工学数理解Ⅲ 工学数理解演習 線形回路解析 電磁気学Ⅰ	【必修科目】 電磁気学Ⅱ 電子機械設計・製作Ⅰ 電子機械設計・製作Ⅱ 計算機工学Ⅱ 制御工学 計測工学	品質工学 電子制御工学実験 工業英語 卒業研究
電子機械設計演習 C言語応用演習 計算機シミュレーション システム制御工学 人工知能	【選択科目】 オブジェクト指向言語 通信工学 ロボット工学 電子制御工学演習A	学外実習Ⅲ 学外実習Ⅳ 学外実習Ⅴ 学外実習Ⅵ 海外技術研修

## 専 門 科 目 (制御情報工学科)

【必修科目】		
応用数学A 応用数学B 応用物理 工学演習Ⅱ 技術英語Ⅰ 技術英語Ⅱ	オペレーティングシステム 数値解析 離散数学Ⅱ コンピュータグラフィックス 電磁気学 設計工学	計測工学 自動制御 創造設計 工学実験Ⅰ 工学実験Ⅱ 卒業研究
【選択科目】		
計算機シミュレーション データベースシステム 人工知能 情報ネットワーク論 ソフトウェア工学 通信工学 現代制御工学	デジタル制御工学 ロボット工学 システム工学 流体力学 振動工学 生産システム 現代物理学	学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 学外実習Ⅲ 学外実習Ⅳ 海外技術研修

## 専 門 科 目 (物質工学科)

【必修科目】		
無機化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 有機化学Ⅳ 物理化学Ⅱ 物理化学Ⅲ 生物化学Ⅱ	微生物学 分子生物学 化学工学Ⅱ 品質管理 科学英語Ⅰ 物質工学特別講義	応用数学Ⅰ 応用物理Ⅱ 生物工学実験 化学工学実験 卒業研究
【選択科目】		
機器分析 固体化学 高分子科学 物理化学Ⅳ 生物化学Ⅲ 分離工学 電気電子工学基礎	錯体化学 培養工学 酵素工学 細胞工学 遺伝子工学 科学英語Ⅱ 応用数学Ⅱ	学外実習Ⅰ 学外実習Ⅱ 学外実習Ⅲ 学外実習Ⅳ 特別物質工学実習 海外技術研修

## 学 際 科 目 (各学科共通)

【環境・エネルギー分野：必修科目】 環境と新エネルギー 社会と工学	【新機能材料分野：必修科目】 有機材料化学基礎 社会と工学	【医療・福祉分野：必修科目】 医用工学基礎Ⅱ 社会と工学
【環境・エネルギー分野：選択科目】 エネルギー応用Ⅰ エネルギー応用Ⅱ	【新機能材料分野：選択科目】 電気電子材料工学 機能材料	【医療・福祉分野：選択科目】 医療計測学 医用機器学

## 6. 平成30年度卒業生の進路状況

### 総括表

学科名	内訳	卒業生	就職者	進学者	その他
機 械 工 学 科		40	28	12	0
電 気 電 子 工 学 科		41	22	17	2
電 子 制 御 工 学 科		41	20	20	1
制 御 情 報 工 学 科		36	15	21	0
物 質 工 学 科		46	18	27	1
合 計		204	103	97	4

## 7. 学 生 寮

本校は教育の一環として、共同生活を通じて人間形成に資するため、原則として第1・2学年全寮制を実施しています。

なお、編入学生における入寮は遠距離等で通学できない場合等の事情のある者に対して、選考の上決定します。

## 8. 主 な 経 費

費 目	金 額	備 考	
入 学 料	84,600円	入学年度のみ徴収。	
授 業 料	117,300円 (半期分)	年額 234,600円を2期に分けて分納。	
教 科 書 等	約40,000円 (年額)	学科により金額が変わります	
入寮の場合	寄 宿 料	4,800円 (半期分)	年額 9,600円 (個室月額800円) 約300,000円 (年額、10ヶ月分) 年額 45,500円 (年額、10ヶ月分) 入学年度のみ徴収。
	食 費 等	約30,000円 (4月分) 予定	
	光 熱 水 費 等	4,550円 (4月分) 予定	
	学 生 会 入 会 金	1,000円	
	寮 生 会 入 会 費	5,000円 (年額)	
	寮 生 会 入 会 費	500円	
	エ ア コ ン リ ー ス 料	1,500円 (半期分) 13,000円 (半期分)	
小 計	199,885円 (半期分)	年額 399,270円	
そ の 他 の 諸 経 費	32,000円 (半期分)	後援会入会金等入学年度のみ徴収含む	

注1 納入金額は、規則等の改正により変更することがあります。この場合は入学手続きまでに連絡します。いったん納入された入学料は返還しません。

注2 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定後の新授業料が適用されます。

## 9. 入 学 料 ・ 授 業 料 ・ 寄 宿 料 免 除 制 度

- (1) 入学料・・・入学前1年以内に、学資負担者を失ったり、風水害等の災害を受けたり、その他特別な事由により納付が困難であると認められる場合。
- (2) 授業料・・・経済的理由によって納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合。
- (3) 寄宿料・・・学資負担者が風水害等の災害を受け、納付が著しく困難であると認められる場合。

## 10. 奨 学 金 制 度

- (1) (独) 日本学生支援機構

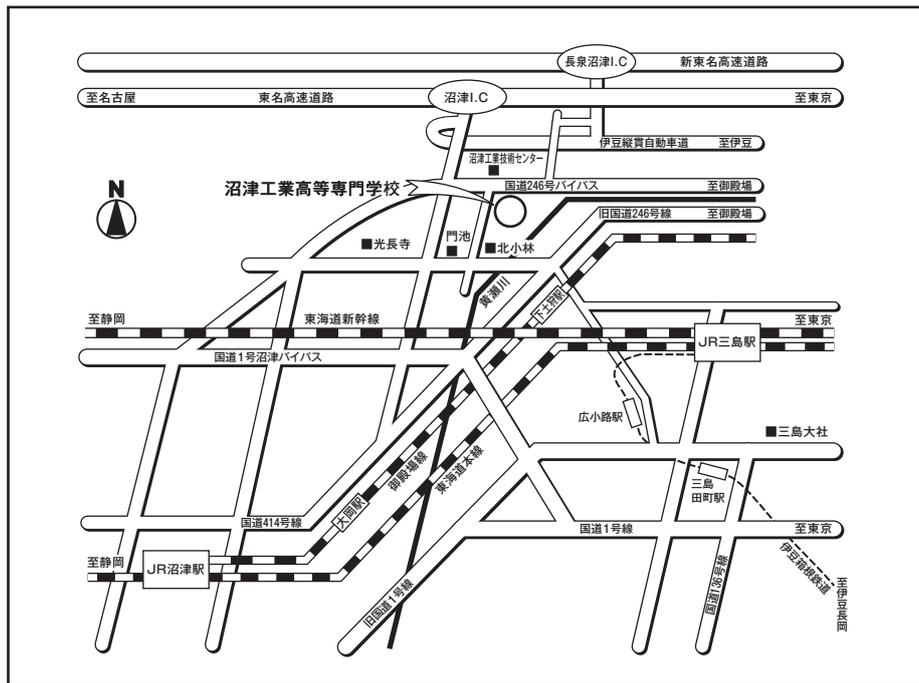
(独) 日本学生支援機構の奨学金は、学業、人物ともにすぐれ、かつ、健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対して、選考のうえ貸与されます。

種類	区分	1～3年生	4～5年生・専攻科生
第一種 (無利子)	自 宅 通 学	10,000円、 21,000円から選択	20,000円、30,000円 45,000円から選択
	自 宅 外 通 学	10,000円、 22,500円から選択	20,000円、30,000円 40,000円、51,000円から選択
第二種 (有利子)			20,000円～120,000円 (10,000円刻み)

- (2) その他、地方公共団体・民間団体及び本校同窓会の育英資金等があります。

# 交通案内

## ● 沼津工業高等専門学校



● JR沼津駅南口 富士急シティバス（北小林行）  
バス停「北小林」下車 徒歩10分

● JR御殿場線下土狩駅 徒歩20分

タクシーを利用した場合はJR三島駅北口、JR下土狩駅より各々5～10分程度

● 東名高速道路「沼津インター」、新東名高速「長泉沼津インター」より車で5分

受検に関する問い合わせ先  
独立行政法人国立高等専門学校機構  
**沼津工業高等専門学校 学生課入試・国際交流係**

〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600  
電話 055-926-5962 (学生課直通)  
E-mail : nyuusi@numazu-ct.ac.jp  
URL <http://www.numazu-ct.ac.jp>